

# 「インターKX財務会計2007」(Ver.3.4) 機能アップ版 概要

「インターKX財務会計2007 Ver.3.4」で対応された内容についてご案内します。

## 1.バージョンアップについて

インターKX 財務会計2006・・・Ver.3.1以降

インターKX 財務会計・・・Ver.3.1以降

### \* 電子申告プログラム「Ver.3.31.e5」をお使いの場合

6月22日リリースのInterKX財務会計電子申告プログラムをお使いのお客様が、Ver.3.40へのバージョンアップを行った場合も、電子申告機能はご使用いただけます。（電子申告更新用プログラムの再セットアップは不要）

バージョンアップ後のバージョン表示は「Ver.3.40.e5」となります。

## 2.データの利用について

### \* データの受け渡し処理の注意事項

会計事務所と顧問先、本店と支店間で会社送受信（単純送受信）、仕訳送受信（相互送受信）や合併処理、バックアップデータのやりとり等、データの受け渡しに関わる処理を行う場合は、双方とも、InterKX財務会計／企業支援Ver.3.0\*以降、財務応援Super/LiteVer.7.0\*以降のプログラム同士でなければ、データの受け渡し処理が行えません。ご注意ください。

## 3.機能アップ内容について

### ● 経営ガイドブックの対応（2007のみ）

経営分析資料の分析項目について、ビジュアルでわかりやすく説明した「経営ガイドブック」の対応を行いました。（業種が「簡易医療」の場合は、「経営ガイドブック」は作成できません。）

経営ガイドブックの解説①

1. 経営資本対営業利益率

営業利益 / 経営資本 × 100

本求の営業活動による収益をみます。会社の本来の経営活動に使用している資産（経営資本）を示した指標です。

此会社は高いほうか、低いほうか。

また、同じ経営資本からならば、多くの営業利益を生み出すのが良い会社か、少ないのが悪い会社か、を比較して見ます。

もし、この比率が高い場合には、営業利益の減少が経営の不振な原因であるかどうかの理由として、売上と営業利益の増減等がどうかの理由が生じます。

あなたの会社のここ2年の動きと整理可能です。

	単位	2期前
経営資本対営業利益率	%	6.02
傾向	-	-
営業利益	千円	28,117.00
経営資本	千円	619,219.26

2. 経営資本回転率

売上高 / 経営資本

経営資本の活用をみます。会社が本来の経営活動に使用している資金（経営資本）から売上を上げていくかを示した指標です。

この指標が高くなっていくのが良いとされます。2期前、前期と比較して高くなっていくかどうか確認してみよう。

もし、高さが落ちてきていく場合には、売上高が減少してないか、営業利益の増減による経営資本の増減がどうかを確認してみよう。

あなたの会社のここ2年の動きと整理可能です。

	単位	2期前	前期	当期	基準値
経営資本回転率	回	8.51	8.51	8.38	8.10
傾向	-	-	😊	😞	😞
売上高	千円	1,538,539.24	1,691,539.24	1,691,539.24	-
経営資本	千円	453,104.09	465,227.81	489,961.54	-

この値は標準値（1）に近づけています。

●「中小企業の会計に関する指針」の適用に関するチェックリストの対応（2007のみ）  
 「中小企業の会計に関する指針の適用に関するチェックリスト」の作成機能に対応しました。

日本税理士会連合会  
**「中小企業の会計に関する指針」の適用に関するチェックリスト**  
 (平成19年5月改訂)  
 平成 19 年 6 月 4 日

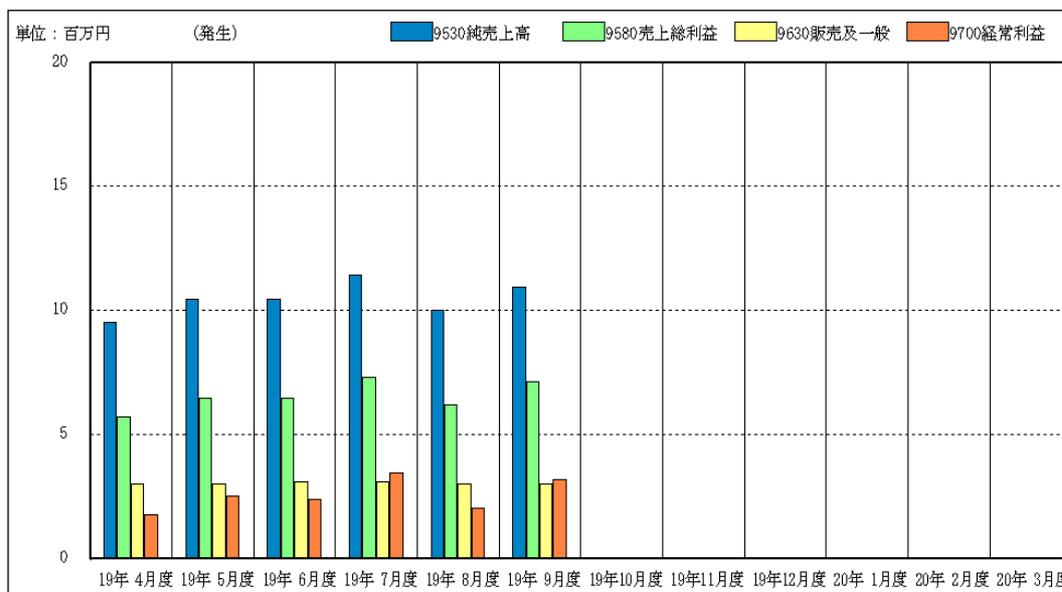
【会社名】 エプソン電機株式会社  
 代表取締役 \_\_\_\_\_ 様

税理士 \_\_\_\_\_ 様  
 【事務所の名前及び所在地】 \_\_\_\_\_  
 【連絡先電話番号】 \_\_\_\_\_

私は、貴社の平成 19 年 4 月 1 日から平成 20 年 3 月 31 日までの事業年度における計算書類への「中小企業の会計に関する指針」の適用状況に関して、貴社から提供された情報に基づき、次のとおり確認を行いました。

勘定科目	NO	確認事項	対応等	チェック
(1) 預貯金	1	貸高証明書又は預金通帳等により貸高を確認したか。	無	YES NO 有
(2) 手形割引等	2	手形の割引がある場合に、手形譲渡費を計上したか。	無	YES NO 有
	3	営業上の債権のうち償還債権等で1年以内に弁済を受けることができないものがある場合、これを投資その他の資産の部に表示したか。	無	YES NO 有
		営業上の債権以外の債権でその履行時期が1年以内に到来しないものがある	無	有

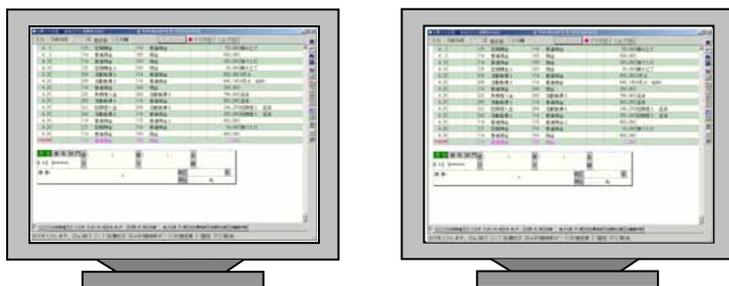
●分析グラフ「科目グループ別月別推移図表」「科目グループ別5期比較図表」の対応(2007のみ)  
 複数の科目の月別推移や5期比較を一つのグラフにまとめて作成することができます。関係科目との推移比較を容易に行うことができるように対応しました。



●マルチモニタ環境への対応

(BS34以降の本体及び74以降クライアント、推奨ビデオボード使用時のみ)

マルチモニタ環境（1台のコンピュータに2台のディスプレイを接続して表示する使用方法）に対応しました。1台のディスプレイに表示する内容を2台に分けて表示するため重なって表示されない画面を分けて表示することができます。



例えば...  
 右のディスプレイにて前年の内容を確認しながら左のディスプレイにて当期の入力を行う事ができます。

<19年度 A社伝票入力> <18年度 A社伝票表示>

### ●外部データ取込への対応

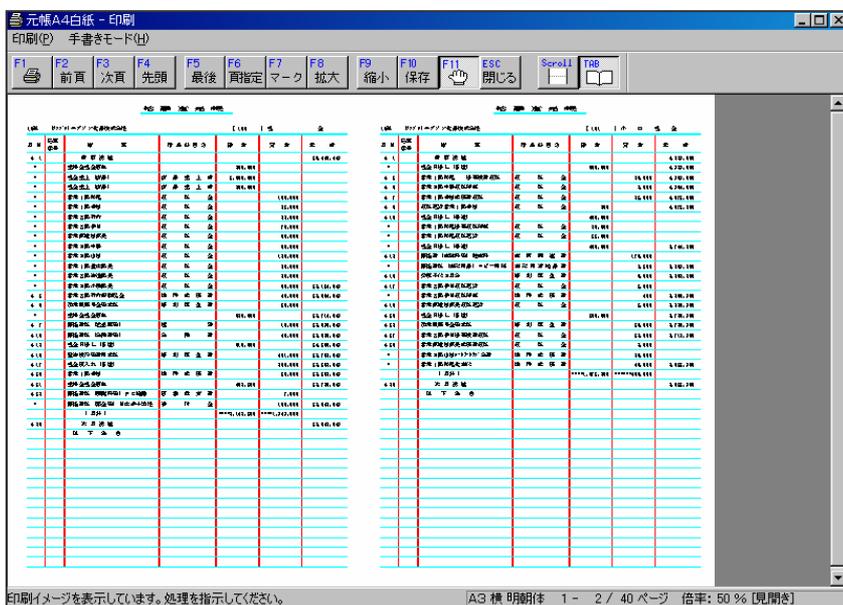
テキストファイルから科目データ・残高データ・部門データを取込む機能を追加しました。

### ●両面印刷機能への対応

印刷時に両面印刷の指定ができるように対応しました。

### ●見開きプレビュー・印刷機能への対応

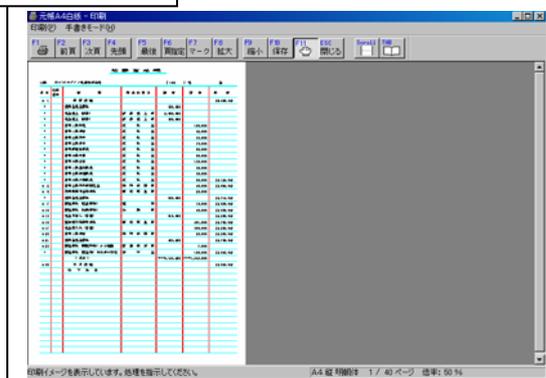
見開き形式でのプレビューや印刷ができるように対応しました。



### ●連続ページ表示への対応

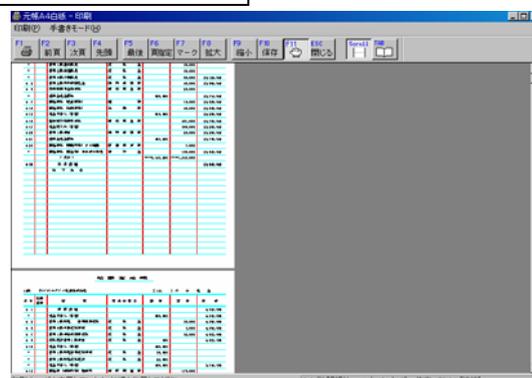
1画面で全ページ分のプレビュー表示を行うように対応しました。垂直スクロールバーを表示し、スクロールすることにより2ページ目、3ページ目が順番に表示されます。

#### 通常モード



2ページ目を表示させるには、<F3 次頁>で切り替えます。

#### 連続ページモード



垂直スクロールバーを表示し、スクロールすることにより2ページ目、3ページ目が順番に表示されます。

### ●消費税申告書付表2 課税売上割合の小数点桁数の変更

消費税申告書付表2の課税売上割合の小数点桁数を第1位から第2位に変更しました。

### ●消費税申告書 伝票集計メニューと上書入力の統合対応

「41.申告書・付表の印刷」に上書入力機能を追加し、伝票集計用メニューと上書き用メニューを統合しました。

### ●電子申告補正チェックリストへの対応 (Ver.e5対応)

電子申告プログラムVer.3.40e5を利用する場合、消費税申告書及び決算書(法人)の補正チェックリストに対応しました。

**●「院長の四季」との連動対応**

「社長の四季」（株式会社プロス製ソフト）の他に「院長の四季」（同）へのデータ連動に対応しました。

**●科目残高Ex Excel2007への連動対応**

科目残高Exにおいて、Excel2007への連動に対応しました。

**●選択バックアップでの範囲指定機能の対応**

選択バックアップにおいて決算終了月でバックアップ対象とするデータの絞込みを行えるようにしました。

**●バックアップ先（リストア元）フォルダ指定時の動作変更**

バックアップやリストア時のフォルダ参照から、フォルダを指定した時点でフォルダが確定するように変更しました。（従来はEnterキーにより確定）また、バックアップ先やリストア元にドライブが選択された場合には、ドライブ下に¥Bn\_backupフォルダを作成し、そのフォルダを指定するようにしました。

**●決算確定済データの表示方法の変更**

決算確定済みデータの行全体（処理マーク、コード、会社名、事業年度）の表示色を変更しました。

**●会社データ削除手順の変更**

選択中の会社データを削除するように変更しました。

**●帳票条件保存の変更**

- ・総勘定元帳、帳簿印刷、残高一覧表、年間日別展開表、売掛金・買掛金集計表  
印刷帳票区分（総勘定元帳の場合は、総勘定元帳/補助元帳/摘要元帳/損益繰越利益剰余金）ごとに、それぞれ条件を保存するようにしました。
- ・仕訳モニタリスト、仕訳日記帳、帳簿印刷、証憑綴り  
日付については、条件の保存を行わないように変更しました。

**●報告式決算書の下線長の変更**

報告式の決算報告書の金額欄の下線の長さを、金額の1桁目に合わせるように変更しました。

**●推定棚卸原価率設定画面での棚卸ボタンの追加（2007のみ）**

棚卸対比表原価率設定画面に<S><2棚卸科目>ボタンを追加し、棚卸科目情報を開くようにしました。

**●勘定科目設定画面 No.欄の番号表示の変更**

勘定科目の変更・追加画面のNo欄に表示される番号の用途をマニュアルの記載に合わせて、科目インデックス番号を表示するように変更しました。

**●画面サイズの変更**

新規セットアップ時において、環境設定の画面サイズの変更を「2.変更する」を初期値としました。

**●カラー印刷設定の変更**

新規セットアップ時において、印刷時に設定する色の設定の「カラー印刷を有効にする」を初期値としました。

**●残高取り込み処理 部門ファイルの取込指定機能**

部門別管理しているデータでの「82.残高取り込み」処理について、前期の部門ファイルの受取可否を選択できるようにしました。

**●経営分析表1（C） IV.1人あたりの分析「法定福利費」平均人員数表示の変更**

「法定福利費」の平均人員に「役員数」も含めるようにしました。

**●経営分析表2 年換算で算出する項目の追加**

指定処理月が期中であった場合、年換算計算（指定処理月の金額÷指定期間月数×12）した金額で分析表を作成するように変更しました。

なお、今回対応した「経営ガイドブック」についても同様の対応（計算）となります。